

会員各位

平成 19 年6月吉日  
(社)愛媛県臨床検査技師会

愛媛県臨床検査技師会セミナーの開催について

拝啓、

初夏の候、先生に於かれましてはますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

今回、愛媛県臨床検査技師会の企画として、会員のISOへの疑問や、チーム医療参加へのアプローチを主題にセミナーを開催致します。

特に、中小病院、医院に勤務されている会員が日々直面している問題に焦点を当てたセミナーともなっておりますので多数のご参加をお願い致します。

詳細はご案内に示すとおりですが、昼食準備の都合上、事前登録制とさせていただきますのでご了承をお願い致します。

敬具

記

愛媛臨床検査技師会セミナー

(より積極的な、検査室を目指して。)

日時 平成 19 年 7 月 8 日(日) 愛媛県総合保健協会 9階 会議室

受付 9:00~9:30

終了 14:30 予定

① ISO15189 認定取得は自施設で必要? 不必要? 取れる? 取れない? 他に使い道はないの?

日本医科大学 北総病院 町田幸雄 先生

② 中小施設における院内感染対策への今後の取り組み方

松山記念病院 ICD 山内勇人 先生

③ 技師のより積極的な NST 活動の実践

香川大学医学部付属病院 多田達人 先生

④ 施設内のコミュニケーション、良好ですか?

佐世保中央病院 今里孝宏 先生

(尚、講師の都合上、開始時間は未定です。決定次第、HPにてお知らせします。)

参加費:500円(昼食代金、資料 代金含む)

申し込み 7月4日(水)までに申し込み用紙に必要事項を記載の上、下記まで。

送付先 道後温泉病院 検査室 土居修

## 講演趣旨

- ① ISO15189認定取得は自施設で必要？不必要？取れる？取れない？他に使い道はないの？

ISO15189の取得はどの施設でも可能なのか？取得に対して作業内容、どのような文書化が必要なのか？取得にかかる費用、取得後の継続作業や費用など分かりやすい資料を基に解説していただきます。また、それを取得する作業を参考に日々の業務に応用する事は出来ないのか？など、より実践的に活用できるお話をして頂きます。

- ② 中小施設における院内感染対策への今後の取り組み方

院内感染対策は、現在、施設の大小に係わらず委員会として存在すると思われるが、臨床検査技師がどのような役割を分担するのかで院内の感染対策の質が分かれると思われる。そこで、中小施設での対策を参考に臨床検査技師が果たす役割の提言をして頂きます。

- ③ 技師のより積極的なNST活動の実践

NSTや辱そう対策が近年、施設内で委員会として発足し臨床検査技師もその中で活動している。技術の役割として臨床検査項目の測定値を患者さんのQOLに反映できるか。という事が技師の委員会に参加している意義であると考え。この実践活動を具体的に紹介して頂きます。

- ④ 施設内のコミュニケーション、良好ですか？

チーム医療を実践する上で職域内、外を問わずコミュニケーションは非常に重要である。

検査室の今後の運営方法などもコミュニケーションに負うところが大きい。その個人の人間力をどうすれば引き出せるのかなどの実践例を示し解説して頂く。

申し込み 7月4日(水)までに申し込み用紙に必要事項を記載の上、下記まで。

※施設名と参加者が明記されていれば、他用紙でも結構です。

送付先 道後温泉病院 検査室 土居修 FAX 089-932-6378

E-mail [tyuyomt@quartz.ocn.ne.jp](mailto:tyuyomt@quartz.ocn.ne.jp)

(施設名: )

(参加者名)
